



東京赤坂ロータリークラブ週報

Weekly Report

2016~2017年度クラブテーマ

会長 岩上 義明

東京赤坂ロータリークラブ

No. 1371 / 2016.07.01

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

「未来に向かって 皆で一歩前へ進もう！」

●本日の例会/ 2016年 7月 1日 第1401回

2016-2017年度 初例会 「就任のご挨拶」

会長 岩上 義明 氏

副会長 小林 博茂 氏

幹事 河邊 幸夫 氏

「就任のご挨拶」 会長 岩上 義明



「未来に向かって

皆で一歩前へ進もう！」

新年度は、皆様と共に喜びのご挨拶から始めたいと思います。「創立30周年おめでとうございます！」今年度は、新しい未来に向けた第一歩の年です。今まで、このクラブを築いてこられた諸先輩方の営みに心から感謝を申し上げます。又、新しく入会された会員の皆様にも「広がる友の輪」に感謝の気持ちを込めたいと思います。さて、30周年という大切な節目の年度において、私ごときが会長職を賜ります事は、誠に身の引き締まる思いでございますが、諸事万端、一生懸命務める所存ですので、皆様どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

特に本年度は、R I にとりましてもいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目になると思います。R I 会長 ジョン・ジャーム氏は『私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして今、世界の行く末は私たちのさらなる奉仕にかかりています。世界で最も大きな「よいこと」の推進力となるために「人類に奉仕するロータリー」を行っていく責務がある』と、述べておられます。R I においても大きな変革期が来ていると思料致します。R I 2016年規定審議会においても、過去に例を見ない様な変更制定案が提示されております。それによって、ロータリー標準定款の変更がなされ、我がクラブの細則にも大きな見直しを計る事となると思います。細則に関しては、会員の皆様とよく協議を重ねて決定して行きたいと考えております。

本年度、当クラブは30周年という大きなイベントの年ではありますが、通常例会は基本を大切に運営します。又、親睦活動においても、当クラブには新しい人たちを温かく迎え入れる、のびやかで自由な気風がありますので、様々な交流の場を通してより一層の親睦密度を高め

て行きたいと思います。奉仕活動においては、単年度の場当たり的な活動を廃して、中・長期ビジョン計画の実践を踏まえ、各奉仕委員会の活性化を行って行きたいと考えています。

ロータリーの活動は、会長・幹事・理事・役員だけが中心ではありません。会員一人一人の自らの積極的な参加を心より期待しております。未来のロータリーに向かって、共に一歩前に進みませんか！！

「就任のご挨拶」

副会長 小林 博茂

設立30周年という年廻りの、我が「赤坂ロータリークラブ」が新年度を迎えるに当たり、私が入会した8年前に比べますと、随分若返ったなあという印象を持ちます。

30年という歳月に会員の入れ替わり、変化はつきものです。同時に長い伝統と、歴史の中で育くまれた「ロータリークラブ」という色彩も少しづつ変化してきているのではないかと感じています。国際的な視野で眺めてみましても、それぞれのお国柄で変化せざるを得ないことは容易に想像できるものと思います。

新年度の我が「赤坂ロータリークラブ」は決して人まねではなく、ロータリーの理念に外れることの無い、日々の活動はもとより、30周年祝賀行事の成功に向けて、皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げる次第です。

「就任のご挨拶」

幹事 河邊 幸夫

岩上会長より幹事のご指名をいただき今年度幹事に就任いたしました。これから一年間、役員の皆さまと共にクラブ運営に関わることになります。まだまだ力不足の幹事でございます、すべてのクラブメンバーにご協力をよろしくお願い申し上げます。ご存知のように岩上会長は何事にも積極的で前向きですので、岩上会長の指示のもと、縁の下の力持ちとなれるように一年間務めさせていただきます。幹事に指名され年明けから、補助金管理セミナー、千代田グループ協議会、地区研修・協議会などと初めての行事にもたくさん出席させていただきました。出席してみて改めてロータリークラブの良いところもたくさん学びました。我クラブもこの2年間は新会員もたくさん入会して活性化して参りました。また今年は東京赤坂ロータリークラブ創立30周年もあります。記念行事や記念事業に記念祝典と目白押しです。すべてのクラブメンバーで伝統ある赤坂ロータリークラブを盛り上げて参りましょう。今年度一年間皆さまよろしくお願ひ致します。

●前回報告／2016年6月24日 第1400回例会

2015-2016年度 最終夜間例会・打上会
「退任のご挨拶」 会長 橋本 年男
副会長 田村 昭二
幹事 関 陽一
◎「ザ・パープルズ」のリサイタル



退任のご挨拶

橋本年男 会長
田村昭二 副会長
関 陽一 幹事



千代田グループ
中谷良平ガバナー補佐
挨拶

ロータリー奨学生
東 美沙さん挨拶



交換学生
ルイーズさん挨拶



<ホストファミリー感謝状贈呈式>

小原栄子様へ感謝状



岩上曜子様へ感謝状



浅沼恵美子様へ感謝状（代理 穂苅青少年リーダー）



出席報告：会員 52名 / 出席 32名 欠席 20名
ゲスト：千代田 G ガバナー補佐 中谷良平（東京南 RC）、千代田 G グループ幹事 和田剛二（東京南 RC）、東京グローバル RC 会長 松嶋 宏、東京グローバル RC 幹事 飯田一弘、東京グローバル RC 次年度会長エレクト 橋口綾子、東美沙、ラスキン・ルイーズ
ご家族：橋本啓子、永由香、石井喜子、岩上曜子、河邊美樹、小原栄子、関利香、関理桜、関理那、吉岡登美子
合計 17名（順不同・敬称略）

●次回予告 / 2016年7月8日 第1402回例会

卓話：「プライベート・エクイティーファンドのご紹介」
カーライル・ジャパン L L C のディレクター 高槻 大輔 氏

● 第二部 打ち上会

橋本年度の掉尾を飾るイベントですが、蓋を開けてみれば例会には中谷ガバナー補佐はじめ多彩なゲストが参加されました。恒例どおりプログラムが進み三役からの退任挨拶の後、待望の宴会が始まりました。赤坂カルテット+の合唱、ロータリアンによるバンドであるパープルズ（友情出演）のライブと順調に進行するかと思いきやハプニングがあり赤坂カルテット+がパープルズの演奏でグループサウンズ（ナツメロ）の曲を披露する場面がありました。楽しい2時間があつという間に経過しお開きとなりました。（親睦委員長 石井達記）



打ち上会司会：吉岡会員・石井達会員



パープルズ演奏

乾杯 入沢会員



パープルズ & 赤坂カルテット+



赤坂カルテット+

本年度・次年度3役エール交換



「クラブと地区との信頼関係を柱に～」 ガバナー 大槻 哲也



2016-17 年度

国際ロータリー第 2750 地区

ガバナー 大槻 哲也

「人類に奉仕するロータリー（Rotary Serving Humanity）」のテーマを、ジョン F. ジャーム国際ロータリー2016-17 年度会長が、国際協議会（アメリカのカリフォルニア州サンディエゴ）の本会議で発表されました。ジョン・ジャームさんは、一つ「ロータリアンが集う一番の理由は、最も大切な目標すなわち“奉仕”のためである」一つ「世界で意義ある“奉仕”を行う最善の道は、ロータリーの会員になることである」一つ「さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体はほかにない」と述べられ、さらに、ロータリー財団 100 周年の年に当たることから、「ポリオ撲滅」について多くの事例を交えて熱く語られました。

ジョン F. ジャームさんのこれらのお話から、ロータリアンは、まず「ポリオ撲滅」等人道的奉仕のもとで「財団への寄付」、「青少年や若きリーダーの支援」等に理解を深め、地域社会や他団体の人達と親しく交流を図り、「ロータリーが何をしている団体であるのか？」という質問がなくなるように、ロータリーの「認知度」をもっと高め、心から思いを込めた人間関係を深めていけば、奉仕に意欲と思いやりのある知恵の溢れた人達を、「新会員」として迎え入れる機会に繋げられるという思いを強くしました。

ガバナーの重要な役割は、RI の「ロータリー目標」による「優先項目」や「地区運営方針」等を具体的に実践するための戦略を立て、各クラブが特色を活かした目標と達成可能な計画を立案して、活動されることをしっかりと支援すること、そして「会長賞」への参加を促すことあります。

これらのこととは、「地区重点目標」として伝達していますが、クラブが目標を達成し、成功を収めるために最も大切なことは、クラブ会長が先頭に立ちリーダーシップを發揮されて、会員の皆さんに「目標達成」へ意欲を高めてもらうことであると思います。

「2016-17 年度 地区運営方針」は「奉仕の哲学を実践しよう」であります。この奉仕の哲学は、「超我の奉仕：最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーのモットーの源泉から流れ出ているものであり、ロータリアンが実践する奉仕活動は“人のために、役にたって、喜ばれて、報われる”ことであると私は理解しています。それは、(ロータリーの)奉仕とは、「単によいことをするだけでなく、真に人々を援助すること」(職業奉仕)に意味があるからです。

「地区重点目標」には、「会員増強とクラブ基盤強化への支援」、「ロータリー財団への支援～創立 100 周年を迎える」、「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への支援」及び RI から示された必須活動の「項目」を掲げています。奉仕については、五大奉仕部門の実績と共に、奉仕の実践と歴史、市民の意識等を広く深く研究します。また、「2020 年東京オリンピック・パラリンピック」の支援活動や、地区大会（2017 年 2 月 21 日～22 日 グランドプリンスホテル新高輪）、国際大会（2017 年 6 月 10 日～14 日 アトランタ）の盛り上げ、「RLI プログラム」への参加等の地区活動は、クラブと地区との信頼関係が絶対的な柱であり、一方で、ロータリアンの価値観が多様化している新時代を見据えた「クラブ運営」に関心を引きつけることに傾注する必要があると考えています。



6月24日 18件 39,000円

累計1,524,566円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

千代田 G ガバナー補佐中谷良平(東京南RC)/1年間お世話になりました。橋本年男/皆様この一年間ありがとうございました。皆様のお陰で今日で年度が終わります。中谷ガバナー補佐、和田グループ幹事大変お世話になりました。又、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。グローバル RC の皆様ようこそ!!そして友情出演のパープルズの皆様、本日はありがとうございます。田村昭二/皆様方、橋本年度の一年間本当にお世話になりました有難うございました。岩上義明/橋本会長、田村副会長、関幹事はじめ本年度理事役員の皆様、一年間お疲れ様でした。大日方真/橋本会長はじめ委員長の皆さん 1 年間お疲れ様でした。ありがとうございました。入沢頼二/橋本年度、橋本会長はじめ皆様 1 年間ありがとうございました。高須康有/橋本会長、田村副会長、関幹事 1 年間お疲れ様でした。皆様色々お世話になりましたありがとうございます。西澤民夫/橋本さん 1 年間大変ご苦労様でした。本日の赤坂カルテットは頑張りましょう。清水實/会長、副会長、幹事、1 年間ご苦労様でした。特に橋本会長、よくこき使ってくれました。感謝します。河邊幸夫/みなさま一年間お世話になりました。穂苅裕久/橋本年度の打上げを祝して! 石井達/本日親睦活動委員長として最後のおつとめを果たせることになりました。ありがとうございます。畠中一郎/橋本会長 1 年間ご苦労様でした。長谷川毅/橋本会長一年間本当にお疲れ様でした。次年度親睦活動委員長として私も頑張りますので色々とご指導を…辻綾香/橋本会長、お疲れ様です。浦平典子/橋本会長、1 年間大変お疲れ様でした。皆様にも大変お世話になりました。次年度もどうぞ宜しくお願ひ致します。木下京子/1 年間あつという間でした。本日のカルテット皆で心を込めて歌います。藤井万博/本年度も皆様大変お世話になりました。来年度もどうぞ宜しくお願ひいたします。